



西警察署刑法犯認知状況

 January
100

【令和6年中 暫定値】

令和7年1月号
生活安全課

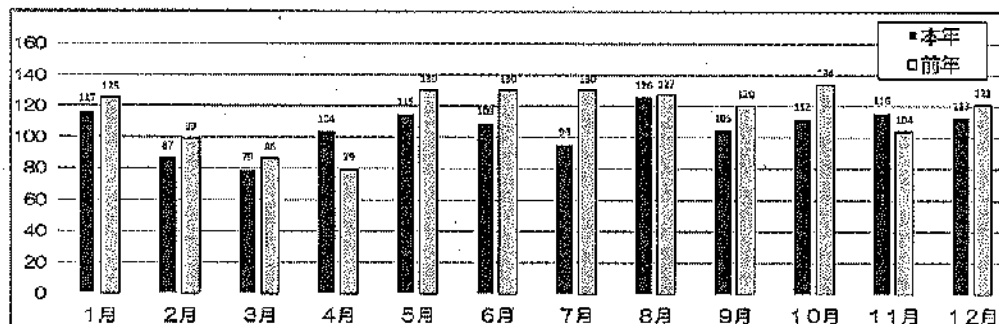
【注意】

令和6年中の犯罪統計については、警察庁で集計中のため、当署手集計の暫定値になります。

1 刑法犯認知状況

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年計	増減
刑法犯	117	87	79	104	115	109	96	126	105	112	116	113	1279	-106
侵入盗	6	4	2	2	7	2	2	3	3	2	3	1	37	-8
住宅対象	3	2	1	0	3	0	0	1	2	0	1	0	13	-4
その他	3	2	1	2	4	2	2	2	1	2	2	1	24	-4
自動車盗	1	0	2	4	2	4	1	4	3	2	1	1	25	1
万引き	16	11	9	12	15	15	14	15	11	12	13	18	161	-18
自転車盗	38	26	24	39	46	47	39	47	48	42	48	42	486	16
車上ねらい	2	4	1	3	4	5	2	4	5	4	4	7	45	20
部品ねらい	2	3	0	3	1	2	0	7	4	3	2	4	31	-2
特殊詐欺	1	8	5	4	5	5	1	5	0	1	6	2	43	-12
振り込み詐欺	0	3	4	2	3	3	1	5	0	1	4	0	26	-16
詐欺盗	1	5	1	2	2	2	0	0	0	0	2	2	17	4

刑法犯認知件数



《犯罪発生情勢》

- 令和6年中の刑法犯認知件数は1279件で、前年同期比106件の減少となりました。
- 侵入盗は、前年同期比8件(約18%)の減少、空き巣や忍込み等の住宅を狙った侵入盗被害は、前年同期比4件(約24%)減少しました。
- 特殊詐欺は、前年同期比12件(約22%)の減少となり、キャッシュカードを騙し取る手口が約65%を占めました。

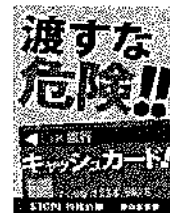
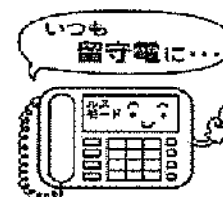
特殊詐欺被害の防犯対策は、

- ・犯人と会話をしない！
- ・知らない人に大切なキャッシュカードを手渡さない！
- ・暗証番号や生年月日等の個人情報を教えない！

ことです。

在宅時でも、自宅の固定電話は留守番電話設定にしましょう。

特殊詐欺は、いつ、誰が被害に遭ってもおかしくない犯罪です。



- ※ 住宅対象侵入盗とは、空き巣(留守宅)、忍込み(就寝中)、居空き(在宅中のスキ)の3つを指します。
- ※ その他侵入盗とは、事務所荒し、出店荒し等の会社や店舗に対する侵入窃盗を指します。
- ※ 特殊詐欺とは、オレオレ詐欺、預貯金詐欺、架空料金請求詐欺、遺付金詐欺、融資保証金詐欺、金融商品詐欺、ギャンブル詐欺、交際あっせん詐欺、その他の特殊詐欺、キャッシュカード詐欺盗を指します。
- ※ 特殊詐欺12月中の認知件数については手集計のため、1月中旬以降に公表値が発表されます。



西警察署交通事故発生状況



交通死亡事故ゼロ 20日継続中！

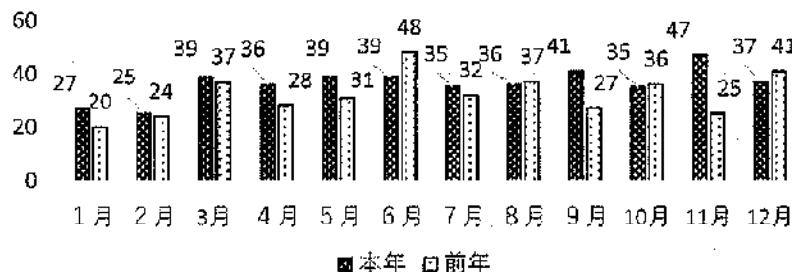
【令和6年中 確定数】

令和7年1月号
交通課

1 交通事故発生数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年計	前年比
人身事故件数	27	25	39	36	39	39	35	36	41	35	47	37	436	50
死傷者数	31	28	48	41	43	40	42	47	49	37	50	43	499	40
死亡	件数	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	4	3
	人数	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	4	2
重傷	件数	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	3	-5
	人数	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	3	-5
軽傷	件数	27	24	38	36	38	38	35	35	41	35	46	429	52
	人数	31	27	47	41	42	39	42	46	49	37	49	492	43
物損事故件数	330	336	401	342	311	325	388	357	360	352	332	373	4,207	-5
交通死亡事故発生箇所	名古屋市内	6	7	10	10	8	8	11	11	6	12	6	106	-5
	名古屋市内	4	5	3	3	0	1	0	4	4	2	5	35	1

人身事故発生件数



全国交通死亡事故ワースト順位 (12月31日現在)			
順位	都道府県	年計	前年比
1	東京	146	10
2	愛知	141	-4
3	千葉	131	4
4	大阪	127	-21
5	埼玉	113	-9

《交通事故の情勢》

- 愛知県内の令和6年中の交通事故死者数は、141人(前年比-4人)、全国交通死亡事故ワースト2位です。
- 西区内の令和6年中の人身交通事故件数は、前年比で50件増加(死亡は3件増加)、死傷者数も前年比で40人増加(死者は2人増加)し、物損事故は前年比で5件減少しました。

2 死傷者年齢別(人)

令和6年中	死亡	重傷	軽傷	合計	前年比	12月
子ども(15歳以下)	0	1	15	16	-21	0
若者(16歳～24歳)	0	0	59	59	4	6
一般(25歳～64歳)	1	2	365	368	50	32
高齢者(65歳以上)	3	0	53	56	7	5
合計	4	3	492	499	40	43

《年齢別で見た死傷者の特徴》

- 愛知県内の令和6年中の交通死亡事故年齢別は、高齢者が77人と最も多く、前年比7人と大幅に増加しています。
- 西区内の令和6年中の人身交通事故年齢別は、一般が最も多く368人で、前年比50人と大幅に増加しています。

3 当事者別(人)

令和6年中	死亡	重傷	軽傷	合計	前年比	12月
歩行者	3	0	51	54	19	5
自転車	1	2	124	127	6	10
原付	0	0	17	17	7	2
二輪車	0	0	17	17	3	2
四輪車	0	1	283	284	5	24
その他	0	0	0	0	0	0
合計	4	3	492	499	40	43

《当事者別で見た交通事故の特徴》

- 愛知県内の令和6年中の交通死亡事故当事者別は、歩行者が57人と最も多く発生しています。
- 西区内の令和6年中の人身交通事故当事者別は、四輪車が最も多く284人ですが、歩行者が54人で前年比19人と大幅に増加しています。

4 事故類型別(件)

令和6年中	死亡	重傷	軽傷	合計	前年比	12月
横断中	2	0	29	31	9	1
追突	0	0	157	157	30	10
出合	1	1	109	111	15	9
側面	0	2	55	57	-12	4
正面	0	0	4	4	0	0
単独	0	0	5	5	-3	0
その他	1	0	70	71	11	13
合計	4	3	429	436	50	37

《事故類型別で見た交通事故の特徴》

- 愛知県内の令和6年中の交通死亡事故類型別は、横断中が36件と最も多く発生しています。
- 西区内の令和6年中の人身交通事故類型別は、追突が最も多く157件で、前年比30件と大幅に増加しています。

5 学区別(件)

令和6年中	事故総数	前年比	死亡	前年比	重傷	前年比	軽傷	前年比	12月	前年比
榎	11	4	1	1	1	1	9	2	1	-1
幅下	18	-8	0	-1	0	0	18	-7	3	3
栄生	17	-1	0	0	0	0	17	-1	1	-1
上名古屋	37	17	0	0	0	0	37	17	6	3
城西	28	5	0	0	0	-1	28	6	2	0
児玉	26	6	1	1	0	0	25	5	2	1
枇杷島	26	7	0	0	0	0	26	7	2	-2
南押切	3	1	0	0	0	0	3	1	0	0
江西	13	-3	0	0	0	0	13	-3	0	-3
那古野	12	3	0	0	0	0	12	3	1	-1
庄内	44	-17	0	0	1	0	43	-17	2	-5
稲生	24	-2	0	0	0	-1	24	-1	0	-5
山田	68	24	0	0	0	-1	68	25	6	2
比良	15	0	0	0	0	0	15	0	2	1
平田	29	6	0	0	0	-1	29	7	5	4
大野木	17	1	1	1	1	-1	15	1	0	-1
浮野	8	2	0	0	0	0	8	2	0	-2
比良西	9	2	1	1	0	0	8	1	2	2
中小田井	31	3	0	0	0	-1	31	4	2	1
計	436	50	4	3	3	-5	429	52	37	-4
なごや小学校区	43	-8	0	-1	0	0	43	-7	4	-1

* なごや小学校区は、那古野学区・幅下学区・江西学区の件数の合計です。

* 枠は、前年比増加を表します。

学区別人身交通事故発生件数【令和6年中 確定数】

